



## 軽音楽部校内LIVE

これからも頑張れ軽音楽部！  
生徒がお昼を食べながら、熱心にLIVEを参観していました。



**県** 内有数の実力を持つ宮古高校の軽音楽部です。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内で行われる様々な行事やイベントが軒並み中止となり、日頃の練習の成果の発表の場がほとんどなくなりました。出場を果たした全国高総文祭もWeb開催となりました。

そんな軽音楽部の発表の場として、顧問の野原先生の提案の下、八月二十一日(金)の昼休みに、中庭で校内LIVEが開催されました。当日は熱帯低気圧の接近で心配されていた雨も降らず、多くの生徒がお昼を食べながら、熱心にLIVEを参観していました。

## 第1回学校評議員会開催

8月20日(木)に令和2年度第1回学校評議員会が行われました。例年7月までには実施されますが、今年度は新型コロナウイルス感染症に係る臨時休校の関係で、新学期開始や学校行事等の日程変更から、8月実施となりました。



学校評議員会は、地域や保護者から代表される5名の学校評議員と学校側が連携し、特色ある学校づくりを目指すもので、今年度は教育会・地域代表の下地評議員と保護者代表の瑞慶覧評議員が新規に委嘱されました。年3回開催される学校評議員会を通じて、学校評議員の皆様からの意見を取り入れ、より充実した学校作りに邁進してまいります。

## 南秀同窓会奨学金給付式

**創**立92年を誇る県内有数の伝統校である宮古高校は、27,000人を越える卒業生を輩出し、宮古島や沖縄本島はもちろん、日本本土や世界各地で活躍しています。それら宮古高校卒業生による組織が、一般社団法人南秀同窓会です。



8月14日(金)に、同窓会事業の一環である南秀会奨学金給付式が行われました。今回は2名の継続者と3名の新規採用者に給付され、本校前校長の平良智枝子副会長の司会の下、與儀千壽子会長より保護者に奨学金が交付されました。南秀同窓会がこれまで給付してきた奨学金は延べ62人、総額4,656万円になります。

コロナ禍の厳しい毎日ですが、大学生の皆さんにはしっかり学び、卒業後は世のため人のために知を還元して欲しいと思います。

## 日教弘学校助成金が交付されました

**日**教弘(公益財団法人日本教育公務員弘済会)は、教職員が加入している教弘保険の契約者配当金を財源として、「教育の振興」と「教職員の福祉向上」を目的に、「福祉事業」「共済事業」ともに、「教育振興事業」として「教育研究助成事業」「奨学事業」「教育文化事業」を行っています。

今回、その事業の一環である教育研究助成事業の学校研究助成金事業に宮古高校が「部活動支援による学校活性化の取り組み」として応募し認められたことから、八月十二日(水)に日教弘沖縄支部宮古地区担当の屋嘉比邦昭参事が本校に来校し、部活動担当の高江洲先生らも参加して助成金の交付式が行われました。

今回の学校研究助成金を活用し、宮古高校の部活動をより活性化することで、魅力ある学校づくりにつなげ、最終的には地域活性化に寄与していきたいと思っております。

